

令和6年第1回太良町議会  
(定例会第1回)

一 般 質 問 通 告 書

太 良 町 議 会

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
2. 16	1	大鋸 美里	<b>1. 環境問題に配慮した生ごみの減量化について</b> ごみ排出の問題は地球環境に関わる重要な課題となっている。限りある資源を有効に活用し再利用する循環型社会を推進する他の自治体の取り組みが注目されている。太良町におけるごみ排出の現状と生ごみ減量化についての対策について問う。 (1) 現在の町のごみ排出の状況はどうなっているか。 (2) 循環型社会を見据えた町の取り組みはあるか。 (3) 生ごみ減量化について町でどのように取り組んでいるか。	町 長
			<b>2. 子どもたちの笑顔を増やす学校給食について</b> 町では少子化対策・定住促進の柱として2015年から給食費の無料化を実現し、現在も継続中である。2021年、国は「みどりの食料システム戦略」を掲げ、その中で2025年までに全国100の自治体でオーガニック（有機）給食を目指している。わが町でも更に安心して子どもを産み育てる環境づくりの一環としてオーガニック（有機）給食への希望を実現する考えがあるのかを問う。 (1) 現状の学校給食における食の安心・安全についてどのように配慮されているか。 (2) オーガニック（有機）給食実現に向けた取り組みは今後可能なのか。	教育長
2. 16	2	山口 一生	<b>1. 有害鳥獣対策について</b> イノシシなどの有害鳥獣による被害は年々増加している。耕作放棄地の増加等、様々な要因が複雑にからみあっており、被害を食い止めることは困難になってきているが、解決の方向性について問う。 (1) 直近3年間の捕獲頭数はどうなっているか。また、増加傾向か、減少傾向か。 (2) 猟師の負担軽減策はどのような事を行っているか。 (3) 埋却の負担軽減に対して、町はどのような検討を行っているか。 (4) 猟友会の平均年齢は何歳か。また、新規会員の獲得はどのように行っているか。 (5) 猟師のスキルアップについて、町は支援を行っているか。 (6) 防護柵（ワイヤーメッシュ、電柵）の行政支援の総額と総延長はどれほどか。 (7) 防護柵の効果を発揮するために、勉強会などは行っているか。 (8) イノシシの生息地におけるエサ場となっている箇所や量を減らす取り組みは行っているか。 (9) ICTを活用した見回り時間の軽減や生息分布の分析などは検討できないか。	町 長

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
2. 16	2	山口 一生	<p><b>2. 町内移動の利便性向上について</b></p> <p>高齢化に伴い、免許返納や運転を控えるなどの動きが拡大しているなか、太良町に安心して住み続けるためには、移動の利便性のより一層の充実が求められている。コミュニティバスを含めた交通政策について問う。</p> <p>(1) コミュニティバスの乗車数はどのように推移しているか。</p> <p>(2) コミュニティバス運営の評価はどうか。また、課題はどのような点があるか。</p> <p>(3) 免許返納者はどのように日常の移動手段を確保しているのか。また、調査などを行っているか。</p> <p>(4) 現在の移動手段事情について、町はどのような課題を把握しているか。</p> <p>(5) ライドシェアとはどのような仕組みか。</p> <p>(6) 本町におけるライドシェア導入の検討を行っているか。</p> <p>(7) ライドシェア導入における課題はどのようなものがあるか。</p> <p>(8) 本町における移動手段確保の将来的な姿はどのようなものと想定しているか。</p>	町 長
2. 19	3	森田 政則	<p><b>1. 空き家問題について</b></p> <p>全国的に各地で空き家問題は深刻になっている。そこで以下について問う。</p> <p>(1) 太良町ではどのような施策をとられているのか。</p> <p>(2) 町内で隣家が数十年前から空き家となっており、白アリが大量に発生し近所に飛来したり、有害鳥獣等が住み着いてどうにかできないかという話を聞いている。町として何か対応等できないのか。</p>	町 長
2. 20	4	待永るい子	<p><b>1. 畜産業の現状について</b></p> <p>町内での主要産業である畜産業については全国で家畜伝染病が発生し、常に不安との闘いである。この畜産業の現状を問う。</p> <p>(1) 牛、豚、鶏それぞれの経営者は何人で飼育数はどれくらいか。</p> <p>(2) 畜産業の現状と課題はどのようなものか。</p> <p>(3) それぞれの家畜伝染病予防についてはどのような対策を行っているのか。</p>	町 長

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
2. 20	4	待永るい子	<b>2. 避難所の防災用備蓄について</b> 石川県を中心に発生した地震で現地の方達は避難所での生活を送っていると聞く。この避難所での防災用備蓄品について問う。 (1) 町内での地震と風水害の避難所は何ヶ所あるか。 (2) 現在、避難所用の防災備品についてはどれくらいの量を備蓄しているのか。 (3) 長引く避難生活を想定しての備蓄についてどのように考えているのか。	町 長
			<b>3. ふたつ星 4047 について</b> 2022 年 9 月 23 日に西九州新幹線の開業にあわせて運行を開始したふたつ星 4047 が土、日、祝日に多良駅に 7 分間停車するが、以下について問う。 (1) 多良駅に停車する目的は何か。 (2) 停車することで太良町にどのような効果を生み出しているのか。 (3) 今後についてはどのような展開を考えているのか。	町 長
2. 21	5	竹下 泰信	<b>1. 人口減少に伴う労働力の確保と人材育成について</b> 国立社会保障・人口問題研究所は 2023 年 12 月 22 日に、2050 年の都道府県別と市区町村別の推計人口を公表した。 これによると、佐賀県全体では 2020 年の 81 万 1,442 人から 23.5%減の 62 万 873 人になると推計されている。 太良町の推計人口は 4,035 人で、県内 20 市町の中で最も減少率が高く 50.3%となっている。 このようなことから、今後、町内産業の労働力の確保と人材の育成が重要になってくると考えている。よって、これから具体的な取り組みをどうするのか、以下について問う。 (1) 本町の生産年齢人口の年齢別推移はどのようになっているのか。 (2) 本町の基幹産業である農業就業人口の年齢別構成はどうなっているのか。また、10 年前と比較して、どのように変化しているのか。 (3) 労働力不足を補っている本町の外国人労働者の業種別受け入れ状況と、就業状況についてはどのようになっているのか。 (4) 各業種の人材育成についての対応はどのように行われているのか。 (5) 働き手の高齢化や後継者不足などにより人手不足が深刻化しているが、その対応はどうか。	町 長